

「松江市中心市街地活性化基本計画【4期計画】(案)」に対するパブリックコメント（意見募集）の結果及び意見に対する市の考え方について

募集期間	令和6年10月2日～令和6年10月31日
資料公開場所	本庁行政資料コーナー、商工企画課、支所行政資料コーナー、市HP
意見提出者数	1人
意見総数	11件

No	いただいたご意見	市の考え方
1	P3～ [3期計画に掲載した事業の実施状況]は記載不要。事業の羅列で無駄にページ数が多い割に情報の重要度が低いため。	貴重なご意見ありがとうございます。本計画は内閣府より作成要領として「中心市街地活性化基本計画認定申請マニュアル」が示されております。この作成要領に従って、[3期計画に掲載した事業の実施状況]の通り記載しておりますので、その点ご理解いただきますようお願いいたします。
2	目次 [中心市街地の位置及び区域]は計画の前提となる情報の為、[中心市街地の活性化に関する基本的な方針]より先に記載すべきである。いきなり方針を示されても、そもそも中心市街地の範囲はどこだよと突っ込まれる。	本計画の作成要領「中心市街地活性化基本計画認定申請マニュアル」に沿った掲載順で記載しております。
3	P24「車中心から人中心のまちなかへ、賑わいの動線を創出していくための様々な取組みにより今後の増加につなげる必要がある。」 市の定義する中心市街地には一定規模の駐車場・駐輪場が少ない・偏在しているため、現状では「パーク&ウォーク」の実現が困難。	貴重なご意見ありがとうございます。課題の一つとして今後も取り組んでまいります。
4	P32「住みやすさを考慮する際に、買い物物の利便性は重要であるため、中心市街地の賑わいや商店街の魅力を取り戻すことが、中心市街地の活性化にとって必要と考えられる。」	貴重なご意見ありがとうございます。松江市の実施している市民アンケートにおいて、「松江市が住みにくい・どちらかと言えば住みにくい」と回答した方が、住みやすさを評価する際に考慮したのは、「買物環境や

	<p>商店街に求められる機能は既に変容しており、買い物の利便性を重要視する時代ではなくなった。商店街の機能がイオンや郊外の大型専門店に取って代わられたからこそ、衰退したのである。認識を改めていただきたい。</p> <p>その上で、「商店街」の概念を再定義し、立地・周辺環境を考慮した需要の高い社会的機能を持つソフト・ハードが求められる。</p>	<p>利便性の良さ」が 59.6%と最多でした。この結果から、松江市及び中心市街地においては、買い物の利便性向上が活性化に繋がると考えております。</p>
5	<p>P46、P157 南殿町・母衣町エリアに限らず、低未利用地が分散している場合、区画整理等で集約し効率的に運用しやすくする必要があります。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。松江市小規模住宅団地整備事業補助金(旧:まちなか住宅団地整備補助金)により宅地ミニ開発事業の推進や空き家・空き店舗等への新規出店を促してまいりたいと考えております。</p>
6	<p>P53～[3] 数値目標指標の設定の考え方は記載が冗長で、説明が無くても指標だけで考えが納得できるため省略しても問題ない。</p> <p>更に言えば、数値目標に中心市街地の年間消費額を加えるべきである。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。数値目標指標の設定の考え方は、3期計画の達成状況を踏まえどのように4期計画に移行していくかをお示ししております。この推移を含め目標値をご理解いただきたい意図で記載しております。</p> <p>また、4計画は3期計画の成果をより伸張していくという考えにより目標指標を設定しております。よって、3期計画と同様の目標指標にて計画しております。</p>
7	<p>P86 「6 公営住宅等を整備する事業、中心市街地共同住宅供給事業 その他の住宅の供給のための事業及び当該事業と一体として行う居住環境の向上のための事業等に関する事項」</p> <p>回りくどく冗長で素早い理解が困難な行政的表現なため、より明瞭簡潔な表現にするべき。</p> <p>こういう表現は市民から嫌われる・煙たがられると思った方がいい。</p>	<p>本計画の作成要領「中心市街地活性化基本計画認定申請マニュアル」に従って記載しておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。</p>

	例 「各種住宅等整備・供給事業と一体的に行う居住環境向上のための事業等に関する事項」	
8	P131～ (2) 協議会の開催状況 市民的には全く不要な情報、よって記載不要。	本計画の作成要領「中心市街地活性化基本計画認定申請マニュアル」に沿った記載となりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。
9	P142～ (2) 大規模集客施設の立地状況 中心市街地区域外の施設は記載不要	市全体を掲載することで、中心市街地との対比を表し、郊外への出店が多い現状をお伝えする意図があり区域外施設も記載しております。
10	11 その他中心市街地の活性化のために必要な事項 統合できそうな類似性の高い計画が乱立している。各計画終了次第、可能な限り一本化すべき。	貴重なご意見ありがとうございます。各計画にはそれぞれ意義やメリットがございます。いただいたご意見やその他の条件を総合的に考慮してまいります。
11	全体 記載内容が類似・重複している箇所が多い。同じデータが複数箇所で行われているため、既視感と無駄がある。市民目線だと不要な情報が多すぎる。記載内容を整理して150ページ未満(可能なら更に減らす事)を目安にボリュームダウンしなければならない。 立地や周辺環境・歴史的背景などの地域特性が異なるのに、エリアごとの課題、対策の方向性が項目立てて示されていない。 商店街なら、周辺環境に応じた需要の高い医療・社会福祉・地域交流機能を内包した複合商業施設整備。出雲市の神門通りや全国各地の商店街再興成功事例の良いところ取り。 温泉街なら廃業による更地の具体的	貴重なご意見ありがとうございます。本計画の作成要領「中心市街地活性化基本計画認定申請マニュアル」に沿って作成しておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。いただいたご意見は今後の参考にさせていただきますと思います。

	<p>な活用方針の明記など。</p> <p>中心市街地活性化事業に活かせる「環境」はあるが、持て余している印象。</p>	
--	--	--